

広報し、多男子









インスタグラムも チェック I



■ LINEで 友だち登録!

いみず野農業協同組合 総務課 編集発行 富山県射水市北野1555-1 TEL.0766-52-0023/FAX.0766-52-5955 JAいみず野ホームページ https://www.ja-imizuno.or.jp/

JAいみず野 検索



November

植をした学校田も、 稲刈りまでの一連の作業を体験し 色づき収穫の時期を迎えました。 として、自分たちの手で田植えから この体験学習は食農教育の一環 5月に泥だらけになりながら田 稲が黄金色に



バインで脱穀してもらうと、田ん

刈りました。

刈り取った稲をコン

作業に苦戦しながら汗を流し稲を

泥に足をとられる」と慣れない 児童は「稲がなかなか切れない」







もらうことが目的です。

のやりがいに興味や関心を持って

てもらい、

農家の方の苦労や農業





























みず野トピックス

9/28

抜穂祭

られた「イセヒカリ」の種もみを譲り受け、地域の協力 歌の森小学校の女子児童4名が、刈女姿で穂が垂れた 取り行われました。境内そばの献穀田で、小杉小学校 を得て育てています。 「イセヒカリ」を鎌で1株ずつ丁寧に刈り取りました。 9月28日(日)、射水市三ケの十社大神において抜穂祭が 十社大神は伊勢神宮 (三重県) の分社で、 同神宮で作

十社大神秋季例祭にも奉献されます。 刈り取られたお米は伊勢神宮の神嘗祭に奉献され



レジ業務を行いました。

商品の陳列、

価格ラベル張り、

野菜の袋詰め

持ち、様々な職業体験 会の一員として自覚を り組みは、中学生が社

います。 を通じて自己成長を促すことを目的に行われて

させていただきました。 太閤山店にて2名の生徒たちの受け入れに協力 当JAでは、 参加した生徒たちは来店客に元気な挨拶をして、 農産物直売所「菜っちゃん」

が見られました。

らの生活に役立つこと を実感しました」など 地域の方のあたたかさ と声をかけていただき 様から、頑張ってね! ここでの経験がこれか の感想がありました。 生徒からは「お客

を願っています。



社会に学ぶ4歳の挑戦

行われました。この取 行う「14歳の挑戦」が 生徒たちが職場体験を 中学校の中学2年生の (木) の4日間、 9月22日 (月)~25日 小杉南

7周年感謝祭が開 カーズのオープン 好天の中、 9 月 27 日 J A (土)、

催されました。

展示され、気になる車に試乗したり、職 向けの楽しい企画を多く催しました。 展示の他に、お楽しみ抽選会やちびっこ 員から詳しく説明を受けるお客様の様子 当日は各メーカーの厳選中古車が多数 今回は日頃のご愛顧に感謝して車両

の一日となりました。ご来場いただきま した皆様、 たりと、とても楽しく過ごしていました。 に夢中になり、消防車に乗って写真を撮っ たくさんの方にご来場いただき大盛況 子供たちはボールすくいやらくがきカー ありがとうございました。



第20回、射水市農業産業まつり、会場にス、、農産物品評会を開催いたします。 ご自慢の農産物を出品してみませんか?



催日 令和7年11月22日母

プルビス小杉総合体育センター(射水市戸破若宮311)



今和7年11月21日 毎 午前 8 時 3 0 分~ 1 2 時

所 いみず野農協 各支店

- 穀物類…1kg 重量野菜 (白菜、キャベツなど) …3ケ
- いも類 (里芋、サツマイモなど) …2kg
- 果物 (柿、リンゴなど) … 5 ケ その他…適量

農業産業まつりの詳細については8ページをご覧ください。

JAネットバンクをご利用の皆さまへ

JAバンクを装った フィッシングメールに

ご注意ください! 本人確認を求めるメールは すべて詐欺です!

いみず野農業協同組合

JAバンクを装った詐欺メールをお客さまへ 送信し、リンク先より偽サイトに誘導して ID・パスワード・暗証番号等を盗み、不正に 送金を行う犯罪が発生しています。

電子メール・SMSに記載のリンク先でJA ネットバンクのID・パスワードや暗証番号 等を入力するよう求められても、絶対に入力・ 回答しないでください。

JAバンクでは、電子メールによる本人確認は行っておりませんので、本人確認を求める連絡やリンク先はすべて 詐欺です。不審なメールを受信しても絶対にアクセスしないでください。

フィッシング詐欺に遭わないために

- JAネットバンクを装った、不安を煽る(取引の規制、取引目的の確認など)、儲け話を持ち掛けるといった不審なメール は絶対に開封せず削除する。
- 犯罪者が勝手に取引上限額を引き上げる場合もあるため、身に覚えのない「変更連絡」の確認メールが来ていないか注意する。
- 定期的にJAネットバンクの公式サイトからログインし、身に覚えのない取引がないか確認する。

万が一、不正サイトに口座情報等を入力してしまった場合、速やかにお取引店舗またはJAネットバンクヘルプ デスク(0120-058-098) あてにご連絡いただき、JAネットバンクの利用を停止ください。

第5回定例理事会

第三号議案

支店再編計画について職制業務分掌規程の改正について

|当組合における取引のリスク評価書||の改正について

場所:JAいみず野本店 3階大ホール日時:令和7年9月26日(金)午後2時より

上につい

て協議し、

全議案が承認されました。

協同の力 JAいみず野概況

(令和7年9月末日)

正組合員数

4,941 人 (△ 77人)

准組合員数

7.433 人

みなさまの貯金高

(△ 104 人)

1,316 億 28 百万円 $(\triangle$ 56 億円)

みなさまへの貸出金 288 億 24 百万円 143 百万円)

長期共済保有高

2,341 億 76 百万円 (△ 71億88百万円)

購買品供給高

21 億 63 百万円 1億34百万円)

販売品販売高

16 億 36 百万円 6億91百万円)

*()内の数字は前年同期比

開場

17時

会場

大ホール

開演

18時

九八七六五四 ALM委員会報告について 一期内部監査結果につい ルプライン運用実績につい

事務ミス等発生状況について 個人情報保護計画の進捗状況につ

7

相談・苦情等対応状況について 事等との利益相反取引につい

十三、理事会附議大口貸出金の残高推移につ 自主検査結果取りまとめ状況について コンプライアンス・プログラムの進捗状況につい 余裕金運用状況について 組合員加入脱退状況について



JAいみず野 お問い合わせ先▶ご利用支店まで

女性部だより



防災減災グッズの制作日頃から活用できる

催しました。参加者は20名です。 開12日(金)、「防災減災研修会」を開出することになります。そこで水戸遇することになります。そこで水戸でに経験したことのない災害に遭でに経験したことのない災害に遭がいる高温、猛暑に伴い、これまに乗りな高温、猛暑に伴い、これま

洒落に仕上げました。

びました。
がました。
がました。
がました。

が、√より欠り方災害備にを利活用した「スリッパ」です。 を利活用した「スリッパ」です。 がら役立つ「防災ボトル」、新聞紙グッズを2点制作しました。日頃

を順番に詰めていきます。一例として外出中の災害に備えるために、して外出中の災害に備えるために、して外出中の災害に備えるために、

で (1) で (2) で (2) で (2) で (4) ウエットティッ (5) で (5) で (6) で (7) で (7

ど折り紙感覚で楽しみながら、おし、マスキングテープで補強するなスリッパは、新聞紙を2枚重ねにほぼ百均ショップで揃います。

得いたしました。繰り返すことの必要性も同時に習とを実感し、今回の研修に限らずわり、日頃の備えが大切であるこわり、日頃の備えが大切であることが関単リュックサックの作り方も教を簡単リュックサックの作り方も教

事から始めてみましょう。
だいます。まずは、自分に出来る災に対する意識も急速に浸透して災に対する意識も急速に浸透して



正しく備える!」(水戸田支部)にしく備える!」

体験2025

ました。
お米と枝豆の収穫にチャレンジしされ、元気いっぱいの児童10名がされ、元気いっぱいの児童10名が(土)、第3回チャレンジ農業体験(土)、第3回チャレンジ農業体験さわやかな秋晴れの9月27日

泥んこになりながら頑張って刈取 場へ。その道中にも簡単なクイズ 終わりません。そこでコンバインの す。手も足も泥んこです。お尻まで を使って一株一株丁寧に刈取りしま 稲刈りの際の注意事項を聞き、田 が出題され移動も楽しい時間です。 とがよくわかったと思います。 変な作業をしてお米を作っていたこ を見せてもらい、昔の人は本当に大 稲架掛けの見学や昔の脱穀の作業 ピードの違いを体験しました。また 登場です。手刈りとコンバインのス りしますが、広い田んぼはなかなか んぼへ入って、さあ刈取りです。鎌 片口公民館から徒歩で稲刈り圃

枝豆になったのか、枝豆は成長する植えた枝豆がどのように成長して答え合わせをしました。自分たちで答え合わせをしました。自分たちで



徒歩で稲刈り圃 れる事などを学びました。枝豆は塩区の圃場で開催 と大豆になり豆腐や納豆に加工さいの児童10名が と大豆になり豆腐や納豆に加工さいの児童10名が と大豆になり豆腐や納豆に加工さいの児童10名が

や野菜は農家の皆さんが苦労してる。皆さんが毎日食べているお米だったが、今は機械化が進んでいお米を作るのに昔は手作業で大変

作っていることを忘れないでくだない、という挨拶で終了しました。 第3回のお土産はみんなで植えたコシヒカリの新米3キロと、女性部が作った愛情たっぷりのお弁性部が作った愛情たっぷりのお弁性部が作ったという気持ちで作りました。チャレンジ農業で農業に興味た。チャレンジ農業で農業に興味たらうれしいです。

(二口支部)



一今後の日程

11月17日(月) 健康教室 29日(土) 県女性大会 28日(土) 農業産業まつり 28日(土) 農業産業まつり 28日(土) 農業産業まつり 28日(土) 農業産業まつり 29日(土) 機康教室

